

京都

2025 winter
No.48



いのちと生活を支える環境デザイン

株式会社 内藤建築事務所

ARCHITECTS

京都

2025年 winter号 VOL.48 令和7年1月15日発行

目次

社長新年ご挨拶

実績紹介 ころろホスピタル草津 本館………(広島県)

諏訪の杜病院………(大分県)

京の路地裏探訪 「京の縁起物」

表紙の写真 「東寺 終い弘法」

竣工日より(令和6年9月～11月竣工)

令和6年11月末現在

所在地	施設名称	構造・規模	延床面積 (㎡)	工期 (令和 年月)
兵庫県	神戸大学 メドテックイノベーションセンター 増築	S-7	3,168	5. 5～6. 9
京都府	長岡京市健幸すぽと「のびのび苑」新築	RC-3	1,250	5. 6～6. 9
滋賀県	滋賀医科大学 中庭「さざなみガーデン」改修 学生食堂「SUMSキッチン」改修 同窓会スペース「湖医会ラウンジ」改修	- - -	4,500 1,200 150	5.10～6. 9 5.10～6. 9 5.10～6. 9
滋賀県	アヤハディオ新守山店	新築 S-1	4,221	6. 3～6. 9
愛知県	知多半島総合医療センター(新半田病院)	新築 SRC(-部) -5/1	44,855	4. 7～6.10
福岡県	福岡県済生会八幡総合病院	新築 S-9	27,504	4. 8～6.10
鹿児島県	喜界徳洲会病院	新築 RC-3	8,742	4.12～6.10
兵庫県	新長田キャンパスプラザ	新築 S-9	12,518	5. 2～6.10
福岡県	三萩野病院	新築 RC(-部)-6	8,494	5. 3～6.10
東京都	医療法人七仁会 田園調布中央病院 新築	RC-5	4,764	5. 5～6.10
東京都	ONE FOR ALL西東京	新築 RC-4	4,895	5. 7～6.10
京都府	京都市立西総合支援学校	増改修 RC-4	2,014(増築) 662(改修)	5. 7～6.10 5. 7～6.10
三重県	日本赤十字社三重県支部 社屋及び災害救護支援センター 新築	RC(-部)-1	1,249	5. 9～6.10
兵庫県	ななくさ厚生院	改築 S-3	4,327	5. 9～6.10
京都府	みのやま病院	増改修 RC(-部) -2/1	2,346(増築) 600(改修)	5. 6～6.11
大阪府	特別養護老人ホーム くみのき苑さらさ 新築	S-3	6,911	5. 9～6.11
三重県	三重県警察 尾鷲警察署 別棟増築 庁舎棟改修	S-3 RC-3	321 1,212	5. 9～6.11 5. 9～6.11
滋賀県	立命館大学BKC バイオフロンティア 新築	RC-3	1,822	5.12～6.11

前号 追加

所在地	施設名称	構造・規模	延床面積 (㎡)	工期 (令和 年月)
(追加) 兵庫県	神戸大学 バイオメディカルメンブレン 研究・オープンイノベーション拠点棟 増築	RC-3	1,551	5. 7～6. 6



京都七福神めぐりの一つとして有名な妙音弁財天。正式名称は「青龍妙音弁財天(せいりゅうみょうおんべんざいてん)」、地元では「出町の弁天さん」と呼ばれています。2025年の干支は巳年、蛇は弁財天の使い、または弁財天の化身として信仰されています。本堂の裏手にある六角堂には弘法大師空海作と伝わる青龍妙音弁財天画像の掛け軸が祀られています。六角堂の周りを歳の数だけ回ると願いが叶うと言われています。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。健やかに新春を迎えられましたのも、皆様のお陰と感謝いたします。

昨年は能登半島地震に始まり、日本各地で記録的豪雨による被害も相次ぎました。被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

建設業界では「2024年問題」と呼ばれた働き方改革に伴い、労働時間の短縮や人材確保の難しさが大きな課題となりました。

さらに「2025年問題」、「2030年問題」と、労働力不足による人件費高騰が一層、深刻化します。

こうした環境下、当社は人事制度を大きく前進させ、年功序列制度の廃止に向けた雇用形態とし、「適材適所」を実現し、「生涯所得」の多い会社を目指します。

本年も「楽しく、愉快地」を社是とし、一步先を見据え、新たな働き方改革を推し進めます。



皆様のご健康とご多幸祈念し、令和七年の年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和 7年 1月 6日

代表取締役社長 川本雄三



精神科病院のフロントランナー

ー建築概要ー

所在地：広島市西区草津梅が台10-1

建築主：医療法人社団 更生会

敷地面積：27,704㎡

延床面積：17,738㎡

構造規模：S造、地上9階

診療科目：精神科、心療内科、神経内科、内科

病床数：240床（全体429床）

竣工：令和6年6月



アースカラーの外観/南東見上

こころホスピタル草津は、日本トップクラスの病床数の救急急性期病棟をもつ精神科病院である。日本の精神科病院のフロントランナーとして歩み続けるために、日々進歩する精神科医療に対応し、最新の医療技術を活用できる施設として本館(新棟)を整備した。

ー精神科急性期医療体制の強化ー

精神科急性期医療体制を強化するために、救急・外来部門の拡充、ユニット式病棟を計画した。2階救急部門は面積を拡大するとともに救急専用E Vを設置し、病棟と直結させる計画とした。病棟は、精神科一般、観察ユニット(準隔離)、隔離ユニットの3ユニットを配置し、患者の容態に応じてフレキシブルな運用ができる計画とした。コロナ禍での閉鎖病棟の運用経験から、精神科一般ユニットを感染症の拡大状況に応じてエリア分けできるよう、収納式扉を廊下に設けた。

ー療養環境の向上と業務の集約化ー

病棟の個室率を高めるとともに、瀬戸内海を臨む斜面地に建っている既存病棟のさらに上段に新棟を配置することで得られた良好な眺望を活かすよう計画し、療養環境の向上を図った。3階に地域支援センターを計画することで、地域連携・相談機能の充実を図った。また、地域支援センターに併設して管理部門も集約し、業務の効率化を目指した。

ー労働環境の向上ー

労働環境を向上させるために、眺望の良い8階に200名の職員が一度に食事をとれる職員食堂を整備した。この職員食堂は、打合せ、自己研鑽のための自習だけでなく、院内イベントなどの多目的な利用が可能となっている。8階医局は、ワンルームの大空間に高さを抑えた家具を配置し、オープンな環境を目指した。医局にはコメディカルの幹部席を設け、交流エリアも計画した。交流エリアは多目的な利用が可能で、カンファレンスにも利用できる。

ーこれからの精神科病院ー

精神科病院の設えを安易に計画するのではなく、できるだけ「家」や「一般建物」に近い空間にできないかを、院長先生・スタッフと議論しながら模索した。熱心なスタッフの皆様とともに設計できたことにとっても感謝している。病院では、新棟建設を機に精神科のイメージを変えるため、リブランディング(病院名・ロゴ等の変更)を行った。こころホスピタル草津が、提供する医療の向上だけでなく、社会に対して開かれた病院としてさらに発展されると確信している。



眺望の良い高台に建つ新棟/南西鳥瞰



タイルカーペットによる落ち着いた空間/2階外来総合待合



グレーを基調とした病棟/4-7階1床室



瀬戸内海を一望できる景色/8階職員食堂



リブランディングBOOK



新しい病院名・ロゴ



ペイシェント・ジャーニー：患者視点の空間デザイン



実績紹介（医療法人光心会 諏訪の杜病院）

専門に特化し全国から患者が集まることを目指した新病院

◆ 建築概要

所在地：大分県大分市大字鷺野118番地の1
 建築主：医療法人光心会 諏訪の杜病院
 用途：病院（100床）
 敷地面積：18,017.58㎡
 延床面積：9,768.35㎡
 構造規模：RC造2F
 竣工：令和4年5月



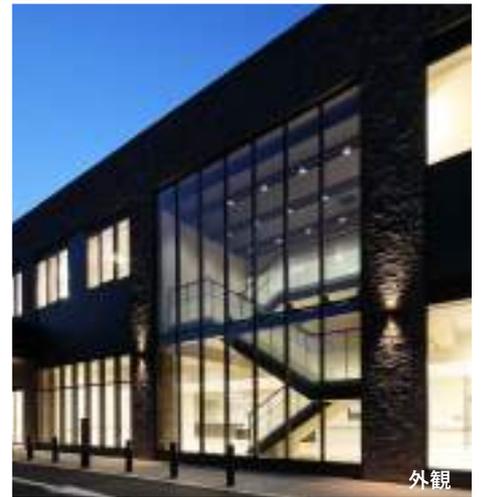
外観

諏訪の杜病院は、ダウンサイジングしていく病院も多いなか増床し、リハビリテーションと透析治療の専門に特化した良質な医療の提供により、全国から患者が集まるような病院を目指した計画です。2階建ての低層で、本館と管理棟の2棟で成り立っており、本館を病院機能、管理棟を厨房やスタッフエリアとし、2棟を渡り廊下でつなぐ構成としています。

1階は外来・検査部門、リハビリテーション部門、透析部門を配置し、患者とスタッフの動線を水平移動のみとすることで利便性を高め、腎機能障害を持つ患者への腎臓リハビリテーションの強化もめざしました。透析部門は、専用玄関を配置し夜間透析にも対応しています。また、リハビリテーション室は、従来より広く快適な空間を確保しリハビリテーションに専念できる空間としています。

2階病棟は、2か所の広い食堂・病棟リハビリテーションを中心に病室を配置し、スタッフエリアを病棟中央に集約することでスタッフ連携の効率化により看護への充実を図っています。また、病棟リハビリテーションエリア、屋外リハビリテーションエリアにて、病棟で十分な訓練が行える環境を実現しています。

外装・内装デザインでは、病院らしさを感じさせない、高級感があり落ち着いた雰囲気でもとまりのあるものとし、コーポレートカラーの緑をポイントでいれています。外観は質感のあるタイルにて連続する門型のデザインとしており、中央の車寄せにレンガスクリーンを用い、全体的にどっしりとした落ち着きのあるデザインとしています。待合の内装デザインは、高級感のある濃いブラウンカラーのオークデザインのパネルを基調とし空間に締めりを持たせ、外装材に使用した質感のあるタイルを待合まで取り込みポイントとしました。ダーク色を使いつつも待合の空間は明るいイメージを損なわないよう、開口部を大きくとり、ポイント以外の素材を明るい色合いとすることで、バランスをとった内装としました。



外観



外来待合



外来受付



透析



病棟食堂兼リハビリ

京の縁起物

お正月の京都の街を歩いてみると、特に、寺社や花街、旧家などでは京都特有の「根引き松」と呼ばれる門松が飾られているのをよく見かけます。呼び名のとおり根がついたままの若い松で、枝の中程に和紙を巻き、水引が掛けられています。根っこを付けたままにしてあるのは「地に足のついた生活ができるように」とか、「成長し続けていけるように」といった意味があるとのこと。

正月の代表的な縁起物の鏡餅は、古くは鏡と餅とが反対で、「餅鏡（もちひかがみ）」と言われていました。『源氏物語』の「初音」には、「歯固めの祝ひして、餅鏡をさへ取り寄せて」の一節があり、歯固めの祝いと餅鏡の祝いとがセットになっていて、長寿を祝う正月の行事として餅鏡が登場します。



根引き松



鏡餅

当時は行事の後でその餅を食べるのではなく、見て安寧を祈る縁起物だったとのこと。また、古来より鏡は魔性を含むよろずの物の真の姿を映す祭祀の道具、権威を象徴する財宝として扱われ、丸い形には霊力があるとされています。

京都ではお雑煮の餅にも、「角が立たないように」という気遣いから、丸餅を食べてきました。また「年齢」の齡の字には歯が含まれていて長寿のためには丈夫な歯が大切だと考えられています。

餅に関する縁起物としては他に、「餅花」があります。福をまねくといわれ、白や紅色に染めた餅を小さく丸めて柳の木などの枝につけたものです。早く春を呼びたいという、京都の人たちの風流を愛する心から生まれた新しい縁起物となっています。お正月に市内を歩くと、花街のお茶屋さんや店先に飾られていて、紅白の花がパーッと咲いたように見え、花の少ない季節に彩りを添えています。



街で見かけた餅花

「縁起物」で正月を迎える、平安時代から続く大切な風習です。



重文 講堂 室内には国宝、重文の仏像による立体曼荼羅



国宝 金堂 天竺様の構造法を用いた豪放雄大な建築



国宝 五重塔 東寺の象徴

東寺の伽藍は南大門入って金堂・講堂、少し隔てて食堂が一直線に置かれ、左右に五重塔と灌頂院が配置されています。東寺は唯一残る平安京の遺構として一級史蹟に指定されています。

平成六年（一九九四年）世界遺産条約により、ユネスコ世界文化遺産（古都京都の文化財）のひとつに登録されました。

桓武天皇は、延暦十三年（七九四年）に平安京遷都の後、延暦十五年（七九六年）、国家鎮護の官寺として、羅城門の東西に大寺を創建され、東の左大寺が東寺です。その後、弘仁十四年（八二三年）に真言宗の宗祖である弘法大師・空海が嵯峨天皇から賜り、真言密教の根本道場になりました。

「身は高野 心は東寺におさめをく」。これは弘法大師・空海が晩年に高野山金剛峯寺へ身を移した際に詠んだ歌で、東寺を去るときには怒れる尊格の不動明王も涙したと言い伝えられています。その後承和二年（八三五年）三月二十一日に高野山で亡くなりました。

東寺弘法市は、弘法大師・空海の月命日（ご縁日）である毎月二十一日に行われています。弘法市の内、年の最初に行われる一月二十一日の弘法市は「初弘法」、一年の最後に行われる十二月二十一日の弘法市は「終い弘法」と言われています。なお弘法市は当初弘法大師・空海の命日である三月二十一日に年一回行われていましたが、鎌倉時代の延応元年（一二三九年）以降は毎月行われるようになったそうです。

弘法市では骨董品・古道具・衣類・食べ物・植木などを販売する千店以上の屋台露店が立ち並びます。一年間で最も賑わうのが終い弘法です。終い弘法では、いつものように骨董品などを求める人に加え、正月準備の品を求める人も集まり、東寺の境内は寒さも吹き飛ばすくらいの大賑わいになります。



内藤建築事務所

■本社

〒606-8202
京都市左京区田中大堰町182
TEL:075-781-4111/FAX:075-701-2423
E-Mail:kyoto@naito-archi.co.jp

■東京本社

〒104-0031
東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング6階
TEL:03-3528-6345/FAX:03-3528-6349
E-Mail:tokyo@naito-archi.co.jp

■本社



■東京本社



■東京事務所

〒104-0031
東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング6階
TEL:03-3528-6345/FAX:03-3528-6349
E-Mail:tokyo@naito-archi.co.jp

■名古屋事務所

〒460-0003
名古屋市中区錦1-7-32 名古屋Sビル5階
TEL:052-212-4645/FAX:052-212-4051
E-Mail:nagoya@naito-archi.co.jp

■大阪事務所

〒541-0045
大阪市中央区道修町1-4-6 ミフネ道修町ビル5階
TEL:06-6203-7110/FAX:06-6203-7122
E-Mail:osaka@naito-archi.co.jp

■広島事務所

〒732-0052
広島市東区光町1-13-20 ディア・光町3階
TEL:082-568-5544/FAX:082-568-5545
E-Mail:hiroshima@naito-archi.co.jp

■九州事務所

〒812-0011
福岡市博多区博多駅前1-14-16 博多駅前センタービル4階
TEL:092-441-6836/FAX:092-451-4860
E-Mail:kyushu@naito-archi.co.jp

■静岡事務所

〒420-0859
静岡市葵区栄町2-5 アークビル5階
TEL:054-253-6347/FAX:054-255-7859

■奈良事務所

〒634-0078
奈良県橿原市八木町1-7-3 橿原ビル4階
TEL:0744-29-0322/FAX:0744-25-7159

■神戸事務所

〒650-0012
神戸市中央区北長狭通5-5-12兵庫県土地改良会館南山手ビル1階
TEL:078-367-6255/FAX:078-367-6256

■四国事務所

〒781-0806
高知市知寄町2-2-41 知寄町マンション2階
TEL:088-883-4280/FAX:088-883-4272

■南九州事務所

〒892-0877
鹿児島市吉野4-3-17
TEL:099-294-0311/FAX:099-294-0311

■沖縄事務所

〒905-0011
沖縄県名護市宮里452-1丸平アパートⅢ102号
TEL:080-1745-2194

■長野営業所

〒381-0043
長野市吉田3-14-17
TEL:026-241-0590/FAX:026-241-1245

■福井営業所

〒918-8112
福井市下馬2-812
TEL:0776-43-6027/FAX:0776-43-6029

■和歌山営業所

〒640-8354
和歌山市北ノ新地東ノ丁1
TEL:073-435-6080/FAX:073-435-6101

■長崎営業所

〒852-8023
長崎市若草町13-3
TEL:095-844-5151/FAX:095-844-5151

■宮崎営業所

〒886-0006
宮崎県小林市北西方3000-1
TEL:0984-27-2485